

Ekahau Survey

誰でも簡単にできるプロフェッショナルなWi-Fiサイト調査。
Sidekick 2とiOSまたはAndroidデバイスだけで、
ヘルスチェックと検証の調査を無制限に実施できます。



これまでにない方法でWi-Fi検証とヘルスチェックサイト調査を実施

Ekahau Survey™は、iOS および Android デバイス向けの初のプロフェッショナル Wi-Fi サイトサーベイツールです。モバイル向けに最適化されたこのソリューションは、Sidekick 2™に接続すると、高速で正確、そしてきわめてシンプルな操作性を発揮して、簡単に使用することができます。古いノートパソコンカートとドングルソリューションはもう終わりにして、Ekahau Survey でレベルアップしましょう。

Just Go Surveys

Just Go Survey モード※は、iOS デバイスの LiDAR カメラ、センサー、そして Apple の AR テクノロジーを使用して、環境と壁をリアルタイムでマッピングします。ユーザーが歩き回ると、自動的に歩行経路をマッピングし、壁を検出し、空間内での動きに基づいて間取りをスケッチします。Just Go Survey は事前準備が一切不要なので、誰でも正確な Wi-Fi サイトサーベイを、これまで以上に迅速かつ簡単に行うことができます。

オートパイロットサーベイ

オートパイロットサーベイモード※は、現場調査中に地図上の現在位置を自動的に追跡するため、自由に移動しながら片手だけで調査を行うことができます。周辺のアクセスポイントを自動的に特定し、地図上に表示します。また、見やすく美しい鮮明なヒートマップで、調査後の分析を即座に提供します。Ekahau Sidekick 2 と組み合わせることで、最大 1 日間の連続調査が可能になり、充電せずに長時間の調査を続けることができます。

セキュリティの脆弱性を特定

Ekahau Survey は、ネットワーク上に存在する不正なアクセスポイントや RF 干渉を自動的に特定し、ハイライト表示することで、ネットワークセキュリティを効率化します。さらに、Survey アプリは AP の暗号化強度をチェックし、ネットワークを攻撃に対して無防備な状態にしている脆弱な暗号化プロトコルを特定します。これらのツールを組み合わせることで、堅牢で安全な Wi-Fi 環境を維持するための包括的なソリューションを提供します。

主な特長

- シンプルで操作しやすいタッチスクリーンインターフェース
- 超軽量モバイルアプリケーション
- フロアプランのアップロードや測定なしで Just Go Surveys を実施可能
- オートパイロットサーベイにより、サイトサーベイ中に自動的に位置を追跡
- 不正な AP をすばやく識別し、暗号化強度を評価し、RF 干渉源を特定して、ネットワークの安全性と完全性を確保
- Ekahau Sidekick 2 と組み合わせることで、一日中中断のない調査が可能
- Ekahau Optimizer™を使用して、サーベイデータを簡単な手順で最適化
- Ekahau Cloud™との統合により、プロジェクトファイルをシームレスに保存して同期
- カバレッジ、干渉、接続性のヒートマップ解析
- iPhone または iPad でサーベイパスの詳細なスキャン情報を直接表示
- ほぼリアルタイムでリモートからプロジェクトに参加可能

インスペクトモード

インスペクトモード※を使用すると、サーベイパスの詳細なスキャン情報を表示して、スマートフォンやタブレットからスペクトルを分析し、RF 環境をより深く理解することができます。すべてのスキャンポイントを表示して、受信した無線、RSSI、SNR、チャネル値を確認し、スペクトラムを解析して、各帯域とチャネルにおける RF 環境の混雑状況を確認することもできます。

Ekahau Optimizer との完璧な連携

このソリューションは直感的で使いやすく、IT 担当者なら誰でもわずか 1 分以内に調査方法を習得し、Wi-Fi データから簡単な手順で最適化アクションプランを作成して、Wi-Fi のパフォーマンスとセキュリティを即座に向上させることができます。

※ Just Go、オートパイロット、インスペクトモードは現在 iOS のみで利用可能

Ekahau Survey Mobile App



サイトサーベイ

- 802.11a/b/g/n/ac/ax (Wi-Fi 6Eおよびそれ以前の世代) のタッチ操作によるサイトサーベイを実施
- 自動位置追跡機能を備えたオートパイロットサーベイ
- 不正APやRF干渉などのセキュリティ脆弱性をサーベイ中に自動特定
- サーベイ中にアクセスポイントの位置を自動的に特定
- スキャンするチャンネルを正確に定義
- iPhoneおよびiPadの内蔵カメラからテキスト、写真、図面でフロアプランに注釈を追加
- Ekahau AI Proからプロジェクトをインポート
- Ekahau CloudとEkahau Sidekick 2の統合により、自動保存と同期が可能

マップ表示、カバレッジ解析

- オンザスポット(その場)でネットワーク分析
 - + 信号強度
 - + 信号強度(2番目に強い)
 - + チャンネル干渉
 - + ラウンドトリップタイム
 - + ノイズ
- APごとのヒートマップ
- SSIDセレクトター - 選択したSSIDに基づいてヒートマップを可視化
- Wi-Fiインフラストラクチャのレイアウトを確認
- アプリ内で新しい要件を変更または追加

iOS用調査モード

- 調査中に行われたすべての測定ポイントを、以下のモードで表示します。
 - + 周波数ウォーターフォール表示
 - + チャンネルビュー
 - + 時間ベースの複合グラフ
 - + 無線ビュー
- スペクトラムを分析して、各バンドとチャンネルにおけるRF環境の混雑状況をより的確に把握することができます。
- ノートパソコンを開く必要はなく、アプリから詳細な測定データを確認できます。
- 壁の両側のポイントを比較して壁の減衰値を評価

デバイス要件

- Android OS 9以降
 - + 対応機種: 4GB以上のRAM、クアッドコアCPU、画面解像度1080×1920
 - + ケーブル要件: Sidekick 2に直接接続されたAndroid OTG (On the Go) ケーブル
- iOS 16以降を搭載したApple iPhone/iPad
 - + iPhone 8 / iPhone SE (第2世代) 以降、12.9インチiPad Pro (全モデル)、11インチiPad Pro (全モデル)、10.5インチiPad Pro、9.7インチiPad Pro、iPad (第5世代)、iPad Air (第3世代)、iPad mini (第5世代) 以降のモデル
 - + ケーブル要件: USB-C - USB-Cケーブル (iPhone 15およびiPad Proモデル)、Apple Lightning - USBカメラアダプター、またはApple USB-C - USBアダプター (iPhone 14以前のLightningコネクタ搭載iPhoneおよびiPad)
- Just Go iOSデバイス要件
 - + Just Go Surveyモードは、LiDAR (光検出と測距) センサーを搭載したiOSデバイスを必要とします。LiDARセンサーは、レーザーパルスを使用して物体の3D画像を作成します。このセンサーは、一部のiPhoneおよびiPadモデルで利用可能です。お使いのiOSデバイスがLiDARセンサーを搭載しているかどうかをご確認ください。
 - + お使いのiOSデバイスがLiDARに対応していない場合、Just Go Surveyモードはご利用いただけません。



iPhone および iPadはApple Inc.の商標です。
AndroidはGoogle LLCの商標です。

※ 本カタログの著作権はOokla LLC.に帰属いたします。
※ 本カタログの日本語訳はアイ・ピー・エス・ジャパン株式会社が行っております。
※ 記事内容(日本語翻訳分)についての著作権はOokla LLC.ならびにアイ・ピー・エス・ジャパン株式会社に帰属します
※ すべての仕様および写真は予告なく変更される場合がございます。

Copyright © 2006-2026 Ookla, LLC., an Accenture company. All Rights Reserved.

ekahau[®]
By Accenture